

CONTENTS

Awesome NPO

安芸市の注目プロジェクト

AKV ~安芸校ボランティア~

土佐備長炭「一」(ICHI)

赤野獅子舞保存会

東風ノ家 (ごちのや)

中高生限定カフェ

『Teens café blue』

Next generation

大北果樹園 園主 大北 和さん

高知の
こころへん

大北果樹園 園主 大北 和さん

おばあちゃんの果樹園を継いだ26歳。

●いつから果樹園をやろうと思っていたのですか。

中学から決めていました。高知に帰ってきてから、土佐市の白木果樹園で勉強させていただいて、その後果樹園を継いで、今2年目です。

●どんな2年間でしたか。

1年目は、まだ流れがつかめていない上に、西日本豪雨や鹿被害などもあり、自然の中で生かされているのだとあらためて気づきました。また、自分で経営してみると、果樹園に勤務していたときは、周りの方々の支え合いがあり業務が行えていた、恵まれた環境だったなと実感しました。2年目は、コロナの影響が少しありましたが、やっと樹々に向き合える一年間を送っているという感じです。

●これからやってみたいことはありますか？

30歳を目安に丘の上にゲストハウスを建てたいです。

滞在してもらっての収穫体験のほか、安芸の、点在している魅力をつなげて観光コースを作りたいです。いいところが沢山あるので、周りの人達と繋がりがながら地域を盛り上げていければと思います。

●インスタグラムで発信をされている畠中詩織さんとコラボされているそうですね。

一年間の季節毎の文旦の写真を撮ってもらっています。また、果樹園レストラン「Early Dinner on the Hill」の企画と一緒に考えました。太平洋を望む丘の上の果樹園内にレストランをセッティングし、アトリエつむぎさんに、大北果樹園の風景や想いを表現してもらった一皿を創作していただきました。

反響が多かったため、今回で見た課題を解決して、来年も開催しようと検討中です。

●好きな言葉はなんですか。

「念ずれば花開く」

●文旦の魅力を教えてください。

酸味と甘み、渋み、香りのバランスが素晴らしい柑橘だと思います。丸いフォルムがかわいくて、大人から小さい子供達にも人気の果物なので一生作り続けていきたいです。まだまだ、県外でも浸透していない高知の特産品なので、これからも魅力を発信し続けていきたいです。



果樹園レストラン

大北果樹園ホームページ <https://ookitakajyuen.com/>

赤野獅子舞



美味しいサードプレイス。

安芸市在住のマルチ主婦、福本かおりさんが2016年秋から主宰している中高生限定カフェ『Teens café blue』。

11月の開催日、安芸の商業施設「スマイルあき」1階の一角はとってものにぎやか。中に入ると10人前後の学生さんたちが、机に座って黙々と作業をしたり、おしゃべりをしたり、どこかに出かけてまた戻ってきたり、スナックをつまんだり…と、気ままに過ごしています。



カフェにいた中高生に聞きました。

Q 普段何して遊んでる？

A 「海に行く」「川に行く」「城山におる」

Q なんて呼んでる？

A 「かおりん」「かおりさん」

Q かおりんはどんな人？

A 「いい人」「やさしい」「おもしろい」「料理がうまい」



福本かおりさん

自分のココロを満タンにして、活動しています。

Data

開催日/月1回開催 第3または第4日曜日
時 間/12:00~17:00

開催日を知る方法/安芸市内の中学、高校に30枚ほどチラシ配布

LINE公式 (@twm8833b) に登録すると、お知らせが届きます。

●コロナ感染拡大対応で開催日など変わることがあります。



軽食メニューは、具沢山のおにぎり、ハンバーグドッグやポテフライなど、個別に包装されていて、その場で食べても、持ち帰りもOK。

誰でも来ていいよ。待ってるよ。

主宰の福本さんは、「中高生であれば、誰でも来ていいカフェです。ここで食べてもいいし、食べなくてもいい。ふらっと来ておしゃべりしてもいい。食べてすぐ帰ってもいいんです」「わたしがゆる〜くやっていますので、子どもたちにもゆる〜くいてほしい(笑)。何か間違ってもいいし、失敗しても問題なしです。何度でもやり直してもらえばいい」「お金なくても大丈夫! 参加費は、0円から200円までの募金形式です」と笑顔。

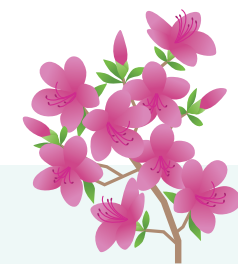
「コロナ対応のため、しばらく開催は不定期です。公式LINEやチラシで開催日を確認して、検温と消毒、手洗いなど、しっかりして来てくださいね」。



安芸には愛がたくさんありました。



様々な横顔を持つ街の、地域や人に寄りそう、多様な取組みを紹介します。



AKV 安芸校ボランティア

県東部の中高一貫校「県立安芸中・高等学校」では、学校をあげて地域でのボランティア活動を行っています。

この日は、生徒会の呼びかけにより中学生・高校生合わせて約40人の生徒が安芸駅に集まりました。自転車整理、ごみ拾い、自転車盗難防止活動の3班に分かれそれぞれスタート。安芸駅職員、観光協会、警察や警察ボランティアの方なども、学生と一緒に活動しています。

お友達に誘われて初参加、ひとりで3回目の参加、いつも定員いっぱいまで今回やっと初参加など、経験は人それぞれ。前回の活動にも参加したという生徒さんは、「普段は学校の人として話さないけど、ボランティアを通して地域の人とふれあうことができる」とお話してくれました。

「マナーの悪い止め方の自転車を見つけたとき、その自転車に安芸高のステッカーが貼られちゅうのを見るとがっかりする。でもその分、自分たちの行動から変えていきたいと思う」と話してくれた自転車整理チーム。ボランティアが自分自身を見つめ直すきっかけにもなっています。

最後はみんなでゴミをまとめて「お疲れ様でした」。



地域の人とのふれあいが魅力!



内原野陶芸館のアマビエさん

土佐備長炭「一」(ICHI)



近藤さん
この日はケガのため
松葉杖でした。

土佐備長炭「一」(ICHI) 代表の近藤寿幸さんは、福祉施設や養護学校教師を経て炭職人になりました。障がい者の雇用の場を作りたいと考えていた近藤さんは、「炭の制作は障がいのある人の特性に向いている」と感じ、室戸で職人として修業し2015年に独立。そして現在、知的障がいのある西岡栄吉さんを雇用し、一緒に炭を作っています。

近藤さん「最高の炭を作っている窯がある。見に来たら普通の人も障がい者の人も一緒に働いているというのがいいなと思っていました」

西岡さん「大豊町穴内出身です。いろんな職を経て、高知に戻ってからは作業所などへも行っていました。安芸の人の出会いから、近藤さんを紹介してもらいました」

近藤さん「ちょっと押され気味で、雇うことになりました(笑)。正直、採算性だけ考えると厳しいところがありますが、僕にとって彼は、仕事の効率以上に存在価値があります。西岡さんが来てくれて、「人が好きな自分が好き」になりました。これから、それぞれの夢をかなえていくのが目標です。彼の夢は家を建てること。僕の夢は世界の土佐備長炭「一」になること」

障がい者雇用と、居場所づくりと情熱と

西岡さん「新しい命を吹き込んでもらったような気がします。毎日が楽しい。居心地が良くて、働く場所から居たい場所になりました」

近藤さん「西岡さんのその言葉を聞いて嬉しかったですし、自分のやりたいことも見えてきました。これから、生きづらい人達などの居場所づくりも進めていきたいと思っています」

新型コロナウイルスの感染拡大で営業が落ち込んだ時期には、林福連携事業として新事業を新規にスタート。施設外就労の準備や販売先の開拓なども行ってきたそうです。また、特別支援学校の校外実習の受け入れも行いました。「命も備長炭も、燃やしてなんぼです」。まっすぐな言葉が心に残りました。



西岡さん
おじいちゃんが山師
だったため、炭焼きに
なじみがあつたそう。



住所／
高知県安芸市大井甲1693-13
ホームページ／
<https://tosabinchotan-ichi.com/>



赤野獅子舞保存会

存続の危機

赤野獅子舞は、獅子とテガイ子※と太鼓で、おもしろおかしく演じる奉納獅子舞です。毎年、赤野各地区で持ち回りで奉納してきました。しかし今から7、8年前、次の年の担当地区が「演者がおらず、来年できんかも」と言いました。そのため皆で現状と今後について検討したところ、圧倒的危機に気がついたのです。「ヤバイ!このままでは獅子舞できる人間がいなくなる!」。

新運営体制と新戦略

さっそく対策に取り組みました。6つの地区割を取り払い、『赤野獅子舞保存会』にまとめました。さらに次世代への継承のため、小学生から演者として引き込んでいくことにしました。「うまくいかな」という声もちらほら聞こえてきましたが、継続したところ、最近では地域の理解も進んできました。「5年生になったら獅子舞ができる。やりたい」という声も聞こえるようになりました。



人材育成が文化継承の要

20分程度の演舞ですが、40代で獅子を舞うと、息も絶え絶えになるんです。自分も3年前、30代ラストに獅子の後ろ足を演じました。経験値と技巧でなんとかこなしましたが、辛かった

一度見にきてくばさい!



です。ダイナミックな動きにはどうしても体力が必要です。小学生から経験してもらおうと、高校生ぐらいで動きが身に付き、体力と技巧のバランスの取れた演者に育成できます。

これから

赤野以外での演舞の要望にあまり応えてきませんでしたが、これからは機会があれば、出て行って見ていただくという意見が出始めています。ただ、赤野獅子舞はやはり、「奉納獅子舞」であり神事。単なるパフォーマンスではありません。その大切なことは譲らず、運営は柔軟に行い、次世代に文化をつなげていこうと思います。

お話：事務局スタッフ 高橋峰彦さん

※「テガイ子」：野良着や飛脚などの扮装と面白動きで獅子を起し、からかい、観客をわかつ役。最後は獅子に食われる。



開催日／毎年7月22日・23日の夏祭り、10月の第2日曜日の秋祭り
開催日を知る方法／基本毎年固定日
獅子舞演者／男性のみ募集(大元神社が女性の神様のため嫉妬するのだそうです)
練習／7月夏祭りに向けては、5月ごろから週4日～毎日
赤野獅子舞保存会 @akanoshishi

東風ノ家(こちのや)

こんな場所なかった

2020年9月、築80年の古民家「多田邸」をリノベーションした風情あるゲストハウスが、安芸市矢ノ丸にオープンしました。

5つの客室と、会議や会食もできるレンタルスペース、カフェラウンジなどがあります。「おもしろがって、色々、自由に使ってもらえるといいなと思います」と、宿主の仙頭杏美さん。

東部に人が集い、縁が風のように巡る宿となるよう、東風ノ家と名付けたそうです。

ぐるっと回って、安芸にいる

仙頭さんは高校を卒業した後、安芸を離れ、様々な社会経験を積みながら15か国の海外旅行へ。各国を回るうち、「高知の魅力、日本の魅力を国内外の人に伝えたい」「多様な人が交わるゲストハウスを経営したい」と考えはじめたそうです。

あらためてグローバルな視点で故郷を見ると、魅力がたくさんあり



昔の映画に出てくるような、懐かしいお庭



客室「岩」
ボルダリングがテーマです

地元の人にも使ってほしいゲストハウス

ました。江戸から昭和の日本らしさを感じる街や店。山の近さ。海の近さ。人情味あるまちの人々。「住む」ことに密着した仕事がたくさん残っていることにも気づかれたそうです。



カフェラウンジも使用可(要相談)

人と人が出会う装置

ゲストハウス運営のかたわら、安芸高校の総合学習での事業紹介や高校生とALTとのクリスマス会、音楽演奏会などの企画、旅人や地域の人の交流をゆるりと楽しむバー「夜こち」なども始めているそうです。

「東風ノ家では、今のところ夜ご飯はお出ししないつもりです。街に食事に出かけてもらい、地元の人と交流してほしいからです。いい店色々あるので紹介しますね」。

ここから、どんな地域づくりの種が生まれるのでしょうか。



住所／高知県安芸市矢ノ丸1-9-28
ホームページ／www.kochinoya.com
レンタルスペース利用時間／10:00~17:00